



2026年3月18日

各 位

会 社 名 株式会社高見沢サイバネティックス
代表者名 代表取締役社長 高見澤 和夫
(コード番号：6424 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 高橋 利明
電 話 03-3227-3361

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年5月14日に公表いたしました、2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	14,540	880	840	870	197.79
今回修正予想（B）	12,800	570	555	475	107.99
増減額（B-A）	△1,740	△310	△285	△395	—
増減率（％）	△12.0	△35.2	△33.9	△45.4	—
（ご参考）前期実績 （2025年3月期）	15,391	1,374	1,307	1,001	227.60

2. 2026年3月期通期個別業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	12,520	720	780	177.33
今回修正予想（B）	10,740	400	390	88.67
増減額（B-A）	△1,780	△320	△390	—
増減率（％）	△14.2	△44.4	△50	—
（ご参考）前期実績 （2025年3月期）	13,108	1,066	838	190.71

3. 差異の理由

当期におきましては、ホームドアや防災計測システムの売上が順調に推移しておりますが、主に交通システム機器部門において自動券売機等の出改札機器の売上が減少したこと、また、メカトロ機器部門において海外向け硬貨処理装置等の大型案件が来期以降へ繰り延べになったことにより、売上高は当初予想を下回る見込みとなりました。

損益面につきましては、生産体制の見直し等による原価率の低減や経費の圧縮、投資有価証券売却に伴う特別利益 144 百万円の計上等により一部良化したものの、売上高の減少に加え、人材の維持・確保を目的としたベースアップの実施、また、来期以降に計画されている事業展開を見据えた投資等により、営業利益、経常利益、当期純利益ともに減少する見込みとなりました。

(業績予想について)

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、様々な要因により異なる可能性があります。

以 上